



中災防教育発第14号
令和3年4月12日

会 員 各 位

中央労働災害防止協会
教育ゼロ災推進部長 縄田 英樹

令和3年度「熱中症予防対策シンポジウム」の周知の協力依頼について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会の業務運営につきまして、格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当協会では、国等が主唱する「STOP!熱中症 クールワークキャンペーン」(別紙参照、令和3年5月1日～9月30日)の一環として、熱中症の発生条件や職場での予防対策等に関する最新の知識を広く周知することを目的に、下記のとおり「熱中症予防対策シンポジウム」を開催することとしております(詳細は下記の中災防HP参照)。

つきましては、同シンポジウムにつきまして、貴会の会員会社に周知していただくなど格別のご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、同梱させていただいている同シンポジウムチラシのPDFファイルが必要な場合には、下記の連絡先にご連絡いただければお送りさせていただきます。

なお、同シンポジウムの開催に当たっては、検温、アルコール消毒の実施、三密の回避等、新型コロナウイルス感染症の予防対策を講じた上で開催することとしております。

記

- 1 開催日時 令和3年6月4日(金) 13時00分～17時00分
- 2 会 場 女性就業支援センターホール
(東京都港区芝5-35-3)
- 3 プログラム 別添開催要領のとおり

※ 中災防HPのアドレス

https://www.jisha.or.jp/seminar/kyoiku/y7150_necchusho_sympo.html

(連絡先) 中央労働災害防止協会 教育ゼロ災推進部 教育・調査課 (担当: 中野、杉本)

TEL 03-3452-6499 FAX 03-3453-3449

E-mail kyoiku@jisha.or.jp

令和3年度「熱中症予防対策シンポジウム」開催要領

1. 趣旨

厚生労働省等とともに主唱する「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の一環として、事業場担当者、消防関係者、医療関係者、気象予報士、マスコミ等を対象として、熱中症の発生条件および職場での熱中症予防対策等の解説と質疑を行うこと等を目的に、企業の事例紹介を含むシンポジウムを開催する。

2. 日 時 令和3年6月4日（金） 13:00～17:00

3. 場 所 女性就業支援センターホール（東京都港区）

4. 参加対象 事業場担当者、医療関係者、消防関係者、マスコミ関係者、気象予報士等

5. 定 員 120名

6. カリキュラム 別紙のとおり

7. 参加費 会員料金：10,890円 一般料金：12,100円
（マスコミ関係者は無料とする。）

8. 後援機関等 厚生労働省、(一社)全国警備業協会、(公社)全国ビルメンテナンス協会

令和3年度

熱中症予防対策シンポジウム

開催日:令和 3年 6月 4日(金)

会 場:女性就業支援センターホール

(東京都港区芝5-35-3)

13:00~13:10	10	開講挨拶 オリエンテーション
13:10~13:40	30	「地球温暖化の現状と暑さ対策」 一般社団法人環境情報科学センター 調査研究室長 石丸 泰
13:40~14:40	60	「熱中症発生のメカニズムからみた予防対策」 産業医科大学副学長 産業保健管理学教室 教授 堀江 正知
14:40~14:50	10	休憩
14:50~15:10	20	企業事例 三菱重工業(株) 人事労政部健康管理センター 統括産業医 北原 佳代
15:10~15:40	30	「職場における熱中症予防対策について」 厚生労働省 労働基準局 安全衛生部 労働衛生課
15:40~16:00	20	休憩、ビデオ上映
16:00~17:00	60	パネルディスカッション(質疑応答を含む) 各講師

※内容は都合により一部変更となる場合があります。

<連絡先> 中央労働災害防止協会(中災防) 教育ゼロ災推進部 教育・調査課
〒108-0014 東京都港区芝 5-35-2
Tel: 03-3452-6499 Fax: 03-3453-3449 E-mail: kyoiku@jisha.or.jp
中災防ホームページ: <http://www.jisha.or.jp/>

■令和3年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」の概要

1 趣旨

本キャンペーンでは、職場における熱中症予防対策の浸透を図るとともに、重篤な災害を防ぐために、事業場における WBGT 値の把握や緊急時の連絡体制の整備等を特に重点的に実施し、重篤な熱中症災害を防止することを目指します。

2 期間

令和3年5月1日から9月30日まで

なお、4月を準備期間とし、7月を重点取組期間とする。

3 主唱

厚生労働省、中央労働災害防止協会、建設業労働災害防止協会、陸上貨物運送事業労働災害防止協会、港湾貨物運送事業労働災害防止協会、林業・木材製造業労働災害防止協会、一般社団法人日本労働安全衛生コンサルタント会、一般社団法人全国警備業協会

4 協賛

公益社団法人日本保安用品協会、一般社団法人日本電気計測器工業会

5 後援（予定）

関係省庁

6 主唱者及び協賛者等による連携

各関係団体における実施事項についての情報交換及び相互支援の実施

7 キャンペーン期間中の主な取組

(1) 熱中症予防に係る周知啓発資料等の作成、配布、熱中症予防対策に係るセミナーの実施

(2) 都道府県労働局、労働基準監督署による事業場への周知・啓発

8 キャンペーン期間中に各事業場で重点的に実施していただきたい事項

(1) 準備期間中（4月）

- ・ WBGT 値（暑さ指数）計の準備
- ・ 夏期の暑熱環境下における作業計画の策定等
- ・ 緊急時に搬送を行う病院の把握や緊急時の対応の確認

(2) キャンペーン期間中（5月から9月）

- ・ WBGT 値（暑さ指数）の把握・評価
- ・ 作業計画に基づき、WBGT 基準値を大幅に超える場合の作業時間の短縮
- ・ 労働者の健康状態の確認

(3) 重点取組期間中（7月）

- ・ WBGT 値低減対策の追加実施
- ・ 水分や塩分摂取の徹底
- ・ 異常時の救急隊への要請